

たんほほ

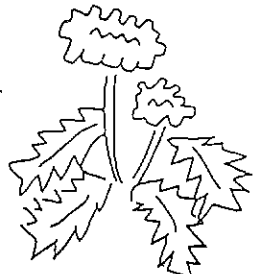
NO 170

H13年 8月 1日

一発 行一

7869-1217

熊本県菊池郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
☎096-293-8100



就労(一)

施設長 松田 健

手かせ、足かせとなるものは、自分の心の中にあるというのが今回の結論です。

三気の里は、十五年目ですが、就労者が今まで一人もいません。

自閉症者が八割、重度者が八割以上の施設だから仕様が言われてきました。しかし、目を外に向け、自閉症者を中心とした施設と対比してみると三気の里の方が例外的であることが分かります。

ある施設の方から「三気の里の方はそんなに重度なのですか。」と聞かれたことがあります。熊本有三気の里だけに集まっているとは到底考えられません。事実、私が実習や見学に行った自閉症者を中心とした施設の方が重度の方が多かったです。確かに、三気の里は定員八十名と自閉症の施設としては、全国一の規模を誇っており、

療育面においてはマイナスの点が多いと思います。少数精鋭で時間と人手をかけ指導した方がいいことは火を見るより明らかです。また、自閉症施設では主流である十名から二十名単位の生活棟ではなく、八十名が一階と二階に分かれ、雑然と生活しており、全員をきちんと掌握しているとは言えません。こうした状況ですから職員の苦勞は図り知れません。

しかし、それらを考慮したとしても現状を安穩と受け入れられません。何とかしないとこのままでは、これまでの三気の里の遺産を食い尽くしてしまうという危機感を持てるか否かで、その方向性は大きく分かります。

あさけ学園の奥野施設長から「親はずっと施設にいてほしいと思っている、本人は施設から一刻も早く出たいと思っている、職員は、その狭間に身を置き、どうし

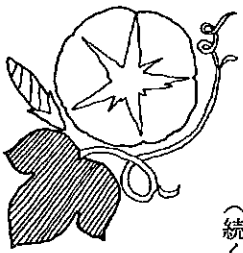
ていいか分からない。」といった内容の話聞いたことがあります。基本的には我々は、親が望まないことは出来ません。しかし、親以上に長く関わっている我々は、本人たちの一番の要求を知っています。頑張れば外に出れるという共通の目標を持つと利用者、職員の眼の輝きが違ってきます。生き生きとしており、腐っていません。私がそういう施設を幾つか実習、見学するなかで実感したことですが、一方、どうすればいいのかと困惑し落ち込みます。その姿を見て、横浜にある「てらん広場」の高山理事長は「まず、外に出すことが大事。あれこれ悩むよりもまず、実践して下さい。措置のまま出す方法もありますよ。」と言ってくれました。(てらん広場については、次号にて実習に行った大石主任の研修報告を載せます。)

ある片倉信夫先生から一どんなにいい施設でも十年居れば(利用者の)状態が悪くなる。一と聞いたことがあります。内部での移動を図り気分転換をする。外に目を向ける。そういう目のない重度の人で、十年以上暮らしている人には、若い人とは別の対応をするように心掛けることも。とても考えさせられました。三十代、四十代に可能性がないとは言いませんが、十代、二十代の人に対し、同じような対応をし、可能性の目を摘み取っている現実に対し、反省出来るかどうか。視座を正面に向け、利用者の将来のことを考え、自分の一生をかけて真剣に勝負が出来るか。

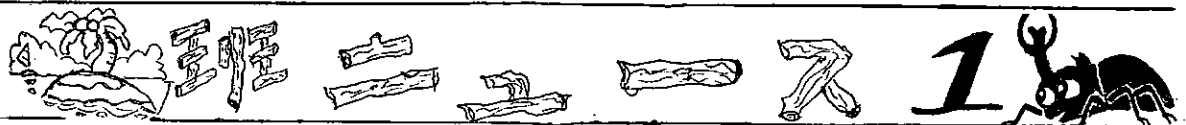
私たちは生きていくと、自己欲求を阻害する原因を人のせいになります。実は一番の問題は自分の心の中にあるとは考えられません。まず、自分が勇気を持って一歩目を踏み出すか、傍観するかは、生き方の問題であり、強要出来ません。

三気の里のスーパバイザーで

三気の里のスーパバイザーで



(続く)



2班・猛暑にも負けず

梅雨が明け、本格的な夏に入り、あまりの暑さにバテそうですが2班全員それにも負けず、頑張っています。

さて後1週間くらいで夏季帰宅訓練に入りますが、4月からスタートしてからの作業の様子を振り返ってみますと新しく2班に入り、持ち前の明るさで頑張っている綾子さん、作業中、休憩することが少なくなり誰よりも早く課題を終了している文彦さん、隣の人に合わせて一定のペースでネット組みができている淳さん、ネット折り、教材とも集中して取り組んでいる幸恵さん、きちんと自分の要求を伝えられている博さん、ネット組みにやる気満々の明日香さん、相変わらず綺麗にネット折りをしてくれる方紀さん、ジグを使わず、ネット折りができるようになった泰さん、ネット折りが上達し、ネットの口が揃うようになった聡士さん、作業のペースが徐々にアップしている一裕さん、職人技というくらい袋詰めが上手になった由布子さん、ネット作業全般をきちんとこなしてくれているさゆりさん、ネット組みはもちろん教材（パズル）が上達している雄一さん、作業量がアップしている泰貴さんみんなそれぞれのポジションで適材適所とばかりに仕事をこなしています。（そのためか昨年度と比べると作業収入が増えています。）夏季帰宅訓練後はさらに頑張っていきたいと思っています。また今年度は、運動（散歩等）がうまくできていませんので週1回のペースで行っていき、健康の保持にも努めていきたいと思っています。

榎本

6班・うおー！！JRだー

いつも、テレビや雑誌だけでしか見たことのない（ときどき、見かけてはいたけど・・・）JRに乗れるとあって、宿泊レクリエーションの2、3日前から気分は旅行節当日は朝早くの起床となったので起きれないのではと、6班職員一同の心配を一身に背負っていたのはそうです、光山君です。職員の心配をよそに、当日はいつもとは全く違って、目覚めの良いこと良いこと着替え洗面もさっさと済ませ一番乗り車の中へ。JR大津駅につくと同時に「ほおー」の連発。乗ってからはというとしゃべることを忘れたかのようにとても静かだが、目は大きくなりキョロキョロ回りは気になっている様子でした。熊本駅で特急に乗り換え、鳥栖駅でハウステンボス号に乗り換えと2回も乗り換えがあったのですが、車中では回りの景色を見たり、席に添えつけてあるいろいろなものが気になりそれを触ったりと、ハウステンボスに着くまで、落ち着く事はなかった光山君。職員から何度となく起こられいつもだったらすぐに腹かいて乱暴者になるのに、今回は「なんねー」と言いながらも表情は笑顔。もう今日は何を言われても笑いしか出ないというくらい、うれしさ一杯のようでした。これだけはしゃぎ過ぎるとハウステンボスは歩けないのではないかと心配していたのですが、何のその。他の人と同じような日程を過ごすことができ本人も大満足の宿泊レクリエーションでした。きっと次ぎのレクリエーションでバスで行くときには「JRは？」と聞くことでしょ。

八木

4班・長崎から猛暑見舞申し上げます

ニュースやラジオでは毎日、最高気温、熱帯夜だと報じられているように、本当に暑い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。

4班は、7月11日から2泊3日の宿泊レクリエーションに長崎の五島に出掛けました。1日目は雨が降ってほしくない場所で、必ず土砂降りになったり、今まで降っていなかったのに、雨が降りだしたりと、あいにくの初日。自称、雨男のAさんがいたからでしょうか？

2日目は、曇り空とまずまずの天気、お昼からは、晴れ始めました。自称晴れ女のBさん、Cさんがいたからでしょうか？いざプールへー柴田くんは、プールや海が全くだめでしたが、「入る」と言い、自ら恐怖の中へ一步一步足を入れ、ゆっくり、ゆっくり水の中を歩いていました。寒さと恐怖に震えている柴田くんを、皆は近くで暖かく見守っていました。柴田くん以外にも、苦手な人はいましたが、それぞれに楽しみ、何かを得た事だと思います。

最後に現在トマトを栽培していますが、うまく実りません。きっとこれは、ハウスがないからだとか決めています。そこで、もし自宅にいらなくなったトマト用のハウスの材料がある方で、家には、必要ないという方がいらっしゃいましたら、譲っていただけたらと思います。 上野



1班・行って来ました、めんそ〜れ沖縄い

時は2001年6月28日。九州地方は集中豪雨真っ只中。悪天候も何のその、雲一つ飛び越えたそこは…目を見張るような青空と透き通った海！！行って来ました南国沖縄へ！日頃頑張る1班の皆の労を労うべく、今回は大好きなお父さんお母さんを伴って、総勢30名のちょっとしたバカンスと相成りました。そんな沖縄旅行は、皆の秘めていた力が溢れ出すかのように吹き出し、驚きと感動の、まるで連続メロドラマ状態！ちょっとバテ気味のあなたも、そんな皆の様子を想像すると、きっと元気になれるはず！…ということで、1班からの暑中お見舞いを少しお楽しみ下さい。

賑やかなロビーを抜け、細い廊下を歩いて…椅子が一杯。ベルトをはめさせられたけど…？利用者のほとんどは飛行機初体験とあって、怖がり様がない様子。出される弁当も、静かな空間も「いつも通り」といった皆。唯一、経験豊富だった赤ちゃんだけは「こりゃあ怖いとぞぉーっ！知らんぞぉーっ！」とまるで皆に知らせているかの如くではありましたが、どうやら…内臓が飛び出しそうだったのは…お母さんの方でしたよネ。後々恐ろしさに気づいてしまった健ちゃんは、皆の代弁を買って出て一言「あゝッ…」気が付くとベルトは外れ、お母さんが腰に巻き付き、まるで人間ベルト状態。そんな時離れた席のお父さんは…音楽鑑賞の真っ只中。知らぬが勝ちとはこの事でしょうか？！素敵な甲斐さん一家の一幕でした。ところで、いつもは知らない（解らない）事で不安になるはずの皆ですが、今回ばかりは知らないことが功を奏したようでしたが…問題は2回目、復路です。…がっ、驚くことに、みーんな平気だったのです！特に舞君なんて、雑誌を広げたり景色を眺めたり…とても1時間のフライトでは物足りなかった様子。本当にびっくりです。そして何よりも、あの空間での1時間を静かに過ごせた皆に、ほーっんと、タマガリました！！…さてさて、ジクジク焼け入る中での沖縄観光はやっぱり辛いものがありましたが、そんな疲れを癒してくれたのはやっぱり宴会！ホテルのサービスによる琉球舞踊が飛び出すと…皆琉球美人に夢中♥それだけでは収まらず、音楽に合わせて飛び出す、飛び出す！まーくん・麻衣ちゃん・舞君が勢いよく踊りだすと、一同次々に踊りだし、いつの間にか盆踊り状態と化してしまっただけです。あんな楽しい宴会はやっぱり皆のミラクルパワーのお蔭。楽しかったよネ。続いて、滝のような汗はプールで一掃！まるでイルカのような英ちゃん・佳子さん・松ちゃん・舞君。皆がこんなにプールが好きなことも、新たな発見だったんですよ！加えて、これまで怖くて絶対に入ろうとしなかった建ちゃんが…なんと！入れたんです！それもジャブジャブと。これにはびっくり！…暮れていく日差しが眩しかったのは、そんな建ちゃんの勇姿が素敵だったからかな…。書き連ねるとキリがないほど充実した今回の旅。皆の姿を受け、「来年は韓国旅行やねえ」と保護者とも盛り上がり、無事終了したことでした。…ということで、来年1班の旅行に参加したいと思ったアナタ！是非、ご応募お待ちしております。 大石由

5班・意地悪なキ・セ・ツ...

「暑い！」の一言につきる今日このごろ、皆さんバテてませんか？園芸班では灼熱の太陽の下、草取りや、花壇の整備などに励んでいます。近頃の草たちは、とっても意地悪なんです。汗をダラダラとかきながら草を取り、「フウ～頑張ったー」と額の汗を拭っても、すぐにしれーっと背を伸ばしています。雨でも降ってみようものなら、さらに勢いづいてくる小憎らしい草たちです。

それに挑んでいる皆さんは草取りの仕方一つもそれぞれであります。例えば、大きい草をワサッと取る方と、小さい草をピッピッと取る方を、一緒の場所で草取りしますと、あ～ら不思議とってもきれい！という「パートナー式草取り」が合う方。プラスチックの輪っかで、ここまでと範囲を指定すると、本人に分かりやすく頑張れる方などと、様々な一面が見られる場でもあります。そして何よりも幸せな瞬間は、終わった後の麦茶のおいしいこと！皆さんの笑顔から充分伝わってきます。

木佐貫

3班・はたらく

3班は木作業班。個々でいろいろな作業をしていますが、作業での基本ラインは木製の小物作りです。そのリーダー格である元田君は、今年度より新しい取り組みを始めました。その取り組みとは、出勤表に押印することと、作業内容と作業量を記録して報告をすることです。働いていれば当たり前のことを今三気の里という社会の中でも始めたのです。元田君は誰に促されるでもなく時間になると作業に移動して自分で準備をし、時間内に出来る仕事を自分でやっていました。しかし、ただ黙々とやっていたので働くという責任、励みが薄れつつありました。そこで取り入れた出勤表と作業の報告は、日々自分が働いていること、自分の頑張りが目に見えるため元田君の今までの作業に働くという意味付けとなったのです。他にも、サンドペーパーがけをしている森川君、中村君、田中君もきれいに磨き上げた時の「完璧！！」「よくできました」という職員の言葉をもらうために、自分で「きれいになった」「完璧だ」と思うまでペーパーがけをしているのです。それだけに、「もう少し」とか「ここがまだ」と言われたときの落胆に「えー」「はぁー」という声やうなるような声が出るときもあるのですがOKがでると「きれいかぁ」と自分の磨き上げた木材を眺めたり、完璧とつぶやいてニヤリと笑ったりするのです。みんなで作ったものが市場で通用するために、みんなの作業は療育から仕事へと目的を変えていっています。頑張っている3班を応援してください。

石丸



後援会募金の案内

三気の里では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぼ」をお送り致します。

振振り込み先

口座番号

0197018114902

社会福祉法人 三気の会后援会

保護者会代表 魚谷 秀文 宛

住所

熊本県菊池郡大津町森5412

一口 3千円

団体は、一万円より

後援会ありがとう

- 伊藤 康夫・佐藤 和良
- 清水 妙龍・増田 英宏
- 大村 健一・田上 靖浩
- 河野 啓助・中野 浩二
- 松岡 秀洋・堤 耕一郎
- 大石 清子・有田 真弓
- 那須 二郎

(有)規工川工務店

医療法人 玉和会 阪口 竣一

食養社 白浜米穀店 白浜 哲也



思いう

石井 康就

私が三気の里で働き始めてから今年で早8年目となります。今思えばあつという間の7年間の間に感じますが、その7年間の間にはたくさんの思いう出があります。もちろんその中には辛かった思いう出や、悲しい思いう出、あまり思いう出したいくない思いう出もありますが、逆に楽しい思いう出、うれしかった思いう出もたくさんあります。ちょっと卒業文集のような出だしとなつてしまいましたが、今回は「思いう出」・「過去」というテーマで私の思いうところを書かせて頂こうと思ひます。

私には現在2歳になる娘がいます。お出掛けがとて好きで私がかににいるときはいつもせがんでくるような活発な女の子です。うどんがとて大好きで外出した先で食事を摂るときはしょっちゅう、うどんを食べに行っていました。そんなある日、いつものように娘と外出した先で、何げなく入ったうどん屋さんで注文を済ませ、い

さ食べ始めようとした時に、突然私のところへきて「おうちかえろー」と泣き始めました。始めは何か解らなかつたのですが、娘が指さして「あれ怖いー」といった先には、天狗のお面が飾ってありました。結局その日娘は食事を食べる事ができず、それどころかそのうどん屋の前を通る度に「天狗さんはー？」と聞いてきたり、どこのレストランに入るときにも「天狗さんいるかなあ？」と尋ねるようになりました。皆さんもちょっとした出来事から今まで何でもなくてできていたことが、できなくなってしまうといった経験があるのではないのでしょうか。

三気の里の利用者の方の中にも辛い過去・思いう出に苦しんでいる方達がおられます。現在24歳のSさんは毎年6月になると不安からくるパニックが頻繁におこります。小さいころの苦手なプールの授業や辛い登山などの過去を思いう出のパニックだと考えられるのですが、その不安に対して今の私達ではどうしてあげることもできず、現在も投薬の調節を行っています。しかし、今年に入ってから投薬が

うまくいっていることもあって苦手としていたものへも少しずつチャレンジし克服できるようになってきています。また逆に過去の楽しい思いう出があるが為に、ある意味苦しんでいる方もおられます。48歳のRさんは買い物がとても好きな方です。昔は好きなものがある程度自由に買っていたのですが、今年から決められた金額(お小遣い)で購入する練習に取り組んでいます。その為、本人にとっては我慢しなければならぬことも多く、取り組み始めた当初は不満がたまりイライラしたりと好きに買いたい物ができていたころのことが忘れられなかつたようです。しかし、最近になり、決められた金額内でほしいものを買ひ、予算オーバーの時には来月に回すといった楽しみ方ができるようになってきています。

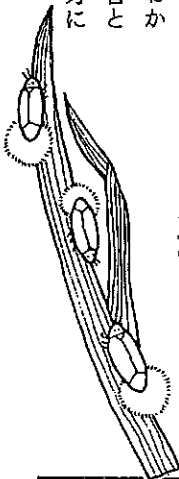
今回はちょっと辛い過去の思いう出の内容ばかりを取り上げてしまいましたが、もちろん楽しい思いう出も三気の里の中にはいっぱいあります。しかし、気をつけておかなければならないことは、今皆と接している私達指導員の接し方に

よっては皆の「思いう出」が変化してしまうということですよ。楽しいことを辛いことに変えてしまうこともありうるし、逆に言えば辛いことを楽しいことに変えてあげることが出来る。これからも生きて生活していけばかならず「思いう出」がついてきます。これからも三気の里でたくさんの楽しい思いう出、できるといいですね!

事務便り

田之上 健一

あ、暑い、何度言っても暑い毎日が続きどうしようもない日々ですが、利用者の方々の頑張りをお考えとまだまだ甘い私でした。この時期職員、利用者の方も疲れの出る頃で気を付けないと事故の危険性があります。作業中の熱中症や脱水症状等、気配りが必要でしょう。以前より夏の作業時間は問題でした。職員も自己管理が問われます。皆様も規則正しい生活リズムでこの夏のりきりましょう。



合衆堂生産中

暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ 厨房は毎年この暑さの中、食事作りが辛かったです。食中毒予防も兼ねて今年から調理室にエアコンが付きました。お陰様で今までより暑さは軽減したものの、火力全開ともなると「エアコンついてますか？」と言いたくなります。ところで、食中毒が発生しやすい時期です。今、家庭での食中毒が多いと聞きます。肉類や魚介類は食中毒菌がいる割合が多いので、まな板など生の状態で使った器具は充分洗浄し、乾燥することが大切です。三気の里でも毎日の事ですが、この暑い時は特に衛生管理に気を付けて、利用者の方においしい食事を提供出来るよう頑張りたいと思います。

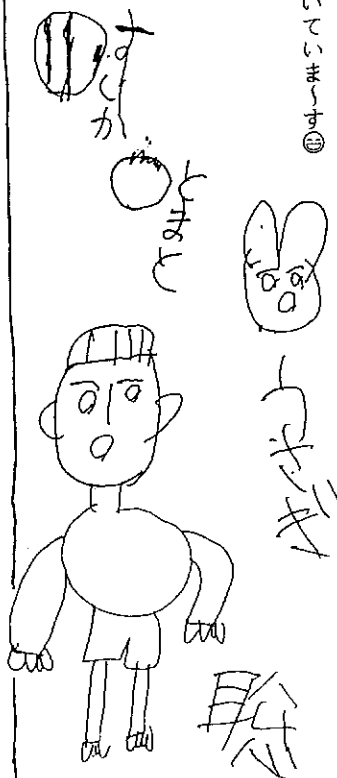
恵良

地域交流支援

6月14日(土)に地域交流の一環として、大津音楽幼稚園の夏祭りに職員4名、利用者3名で綿菓子、お手伝いと、木工や園芸の

暑のん気・こん気・げん気コーナー
暑中お見舞い申しあげます。

毎日日本当に暑いですね。熱中症には、十分お気を付け下さい。今回はそんな暑さに負けず、日々外作業を頑張っている農耕班の聡さんの絵を紹介します。
聡さんは、トランプや歌が大好き。トランプでは、ばばぬき が得意、対戦相手募集中。三気の里までお待ちしています。歌も一緒に歌いましょう。聡さんは待ってますよ。得意ソングは『ドナドナ』。三気の里には、ドナドナソングが響いています。



製品の販売で参加させていただきました。

保護者日より

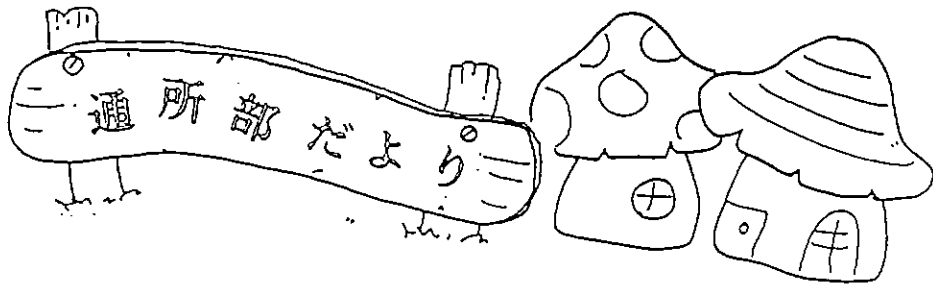
角田 幸

始めは、利用者も職員も若干緊張ぎみではありましたが、挨拶等を交わすうちに徐々に緊張もほぐれ他のお客さんとの交流もでき、三気の里がどういう施設なのか、どんなことをやっているのか等少しずつでも理解していただく事ができたのではないかと思います。今後も、このような機会を大いに活用し、地域に根差した施設作りを行きたいと思えます。 菊池

一裕が入所し、6年目に入ります。18歳で入所した施設が自閉症の方があまりおらず、周囲に言葉があり、一生懸命一裕の世話をしてくれる子供達がいてくれたので、同年代の関わりが少なくなるのでは？又、親の都合で施設を変えてもいいのかと随分迷いました。しかし近くにいるとゆう安心感と帰宅時の息子の様子を見てみると、以前では想像出来ないくらいです。

現在はゴロゴロ、ウトウト、まるで日曜日のお父さん状態です。(失礼!)のんびり過ごしています。子供の頃、色々思ってもみない事を次々と起こし、他者からは大変と思われても家族は十分楽しめました。最近妙に静かになり、楽しみが減ったのは残念に思います...

一裕が自閉症に生まれたのも、私が一人で淋しくない様に神様が与えて下さったとありがたく思っています。又、一歳下の妹が常に支えてくれた事に感謝しています。



8月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
④ 4~8日、11~15日、18日、19日、25日、26日 休 ⑤ 28日 休			1 赤星さんの誕生日(24)	2	3	4 ④ 休み
5	6	7	8	9	10	11 ④ 休み
12	13	14	15	16	17	18 ④ 休み
19 ④ 休み	20	21	22	23	24	25 ④ 休み
26 ④ 休み 千田くんの誕生日(16)	27	28 ⑤ レク	29	30	31	



通所部通信

今年の七夕、皆さんはお願いごとを短冊に書かれましたか？通所部でもたくさん書きました。通所部メンバーがどんなお願いごとを書いたか紹介します。

坂田さん：☆プロレスラーになりたい。☆ライガー（プロレスラー）に会いたい。プロレスが大好きなので、やっぱりお願いごとはプロレスの事。叶えられるかな。

赤星さん：☆体重が増えますように。☆カレライリス☆スパゲティ「お願いごと何がいい？」と聞くと、「カレライリス」「スパゲティ」との返事。大好物なのでリクエストに答え、代筆しました。

千田さん：☆いつもニコニコ笑顔で過ごせますように。☆弟がJリーガーになれますように。仲良し兄弟の千田家。先日は弟さん、妹さんが一緒に迎えに来られ、ニコニコ笑顔でした。3月のサッカーの試合では弟さんのチームが優勝！皆さん、今のうちにサインをもらっといた方がいいかも。

高森さん：☆野菜を食べる。☆ロテンぶろ（大好き、入りたい）

休日の温泉めぐりが楽しみ。七夕でもお願いするのは、本当は毎日でも行きたいということでしょうか？それから苦手な野菜も食べられるようになって、いろいろなお店で食事が出るようになると思いますね。

園田さん：☆やせますように：☆犬、怖くないぞ！毎日、散歩や腹筋に励んでいます。この効果はいつ？どの部分から？スリムな体になつたら、減量方法教えてください。

田口さん：☆注射頑張る☆歯科治療頑張る。大嫌いな注射、頑張っています。先日、歯科の手術を受けました。点滴も頑張りました。もう怖いものなし？それから、きれいな字で「ひこぼし」「おりひめ」と書いてくれました。

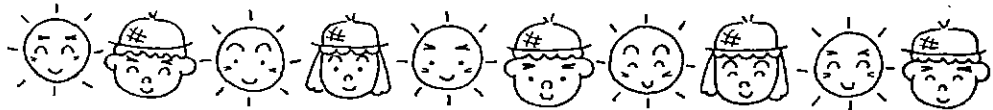
春野さん：☆お父さんの病気が完治しますように。☆排便のリズムが整いますように。願いが叶ったようです。春野さんだけでなく、保護者の皆さん全員元気でいてほしいですね。

たくさんお願いごとがあった私は☆お願いごと叶えて下さい（ちょっと欲張り？）。と書きました。皆のお願いが叶えられますように。

岩下

8月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
夏期帰宅訓練週間(8月4日~19日)			1	2	3	4	
◎23日 誕生会 ④24日 タンポポ編集						▲	▲ 悦さん誕生日(21)
5	6	7	8	9	10	11	
	▲ 越木さん誕生日(23)				▲ 満庵さん誕生日(33)	▲ 柴田さん誕生日(25)	
夏季帰宅訓練週間(8月4日~19日)							
12	13	14	15	16	17	18	
					▲ 坂田さんの誕生日(27)		
夏季帰宅訓練週間(8月4日~19日)							
19	20	21	22	23	24	25	
				▲ 由美さんの誕生日(36)	▲ ◎誕生会 ④タンポポ編集		
26	27	28	29	30	31		



ボランテア通信

いよいよ本格的な夏が始まり、
 厳しい暑さが続いています。皆、皆
 様いかがお過ごしでしょうか。
 去る7月27日(金)夏祭りが行
 われました。お手伝いをして下さ
 ったボランテアの方々には大変お
 世話になり、ありがとうございます。
 した。

さて、9月22日(土)三気の里
 の運動会が行われます。皆と一緒
 に競技に参加してみませんか？是
 非、遊びに来てください。興味の
 ある方は担当の石井・阿南・井手・
 石田までお気軽にご連絡ください。
 お待ちしております。
 石田
 へボランテアありがとうございます

- ☆散髪 田端美智子
- ☆ブラッシング指導 前淵 隆子
- ☆生け花 西村 栄子
- ☆作業ボランテア 園田真希子
- 吉永 雅子
- 吉牟禮綾子
- ※敬称略

七夕祭り
 七月七日の夜、一年に一度だけ
 平山 聡子



織り姫と彦星が会えるというロマ
 ンチックな日。三気の里の皆も、
 短冊に思いをしたため、この日を
 迎えました。願いがかなうことを
 胸に秘めて…。(ちなみに、三気
 の里は六日の夕食が七夕にちなん
 だ豪華な食事で、皆で食事を楽し
 みました。)皆の熱い思いは織り
 姫と彦星に届いたでしょうか？ま
 と、届いているはずですよ☺

7月出張・研修報告
 7月11日
 小国養護学校授業参観



出張者 高橋
 7月16日~20日
 あさけ学園実習(三重県)
 出張者 阿南



三気の里メールアドレス紹介
 三気の里についてのご意見、要
 望その他何でも結構ですのでぜひ
 メールをお送り下さい。
 皆様の声をお待ちしております。

E-mail:
 sanki@siren.ocn.
 ne.jp